



多文化共生理解教育研修会

Multicultural Symbiotic Societies

対面式+オンラインのハイブリッド式研修



期日：令和2年11月28日（土）10時30分～16時

後援：広島県教育委員会 広島市教育委員会

協力：JICA 中国 広島国際理解教育研究協議会

会場：国立江田島青少年交流の家

対象：小中学校教員等指導者を含む一般の方、教員を志望する学生

【趣旨】

国際教育についての研修報告および授業実践発表，多言語教育に関する講演により，江田島の地域課題でもある多文化共生への理解を深め，持続可能な社会を目指し，次代を担う子どもたちの教育について学びあいます。

【内容】

基調講演「国際理解教育の実践」（会場・オンライン）

中矢 礼美氏（広島大学大学院人間社会科学研究科国際教育開発プログラム 准教授）

国際理解および異文化理解教育の理論の解説，実践事例の紹介，午後の分科会参加にあたってのポイントについてもご指導いただきます。

講師紹介



広島大学大学院教育学研究科博士課程修了。現在，同大学においてグローバルシティズンシップ教育などを教える。主たる専門は比較教育学と国際理解教育であり，インドネシアの教育の研究を行う。その傍らでJICAの短期専門家，JICA平和教育研修コースリーダー，スーダンやインドネシアでの平和教育ワークショップで講師を務め，東広島市国際化推進プラン策定での多文化共生社会づくりの提言，県内の高校においてはグローバル人材育成のセミナーやワークショップなどを行っている。

○ 日 程

受付	開会行事	基調講演 「国際理解教育の実践」 講師 中矢 礼美 (広島大学大学院人間社会科学研究科准教授)	昼食	〈分科会〉 ・日本語指導実践報告 ・在外教育施設現地理解教育 ・青年海外協力隊体験記 ・JICA 参加型学習ワークショップ	休憩	(ディスカッション) 分科会まとめ 助言 中矢 礼美	閉会行事

ディスカッション

分科会のまとめ，児童生徒の状況にあう教材，実践方法，評価指標等，学校教育に導入する上でのポイントなどについて意見交流します。

分科会

①日本語指導実践報告（会場・オンライン）

胡子 和子 氏（一般社団法人広島湾地域資源ネットワーク代表）

日本語教師として在日外国人市民への日本語指導に携わる胡子氏に、活動内容や参加者側、支援者側の実情等についてお話しいただきます。



②在外教育施設現地理解教育（会場・オンライン）

香川 和彦 氏（元ソウル日本人学校勤務・広島国際理解教育研究協議会会員）

ソウルの文化や風土、日本人学校の学校生活等、海外で暮らす子供たちの実情や海外の子供たちの様子、帰国してからの教育実践について解説していただきます。

③青年海外協力隊体験記（会場・オンライン）

羽立 大介 氏（JICA 広島県国際協力推進員）

ガーナの盲学校で、パソコンの使い方やブラインドサッカーの指導経験のある羽立氏から途上国地域と日本のつながりやインクルーシブ教育についてお話しいただきます。



④JICA 参加型学習ワークショップ体験（会場のみ）

新川 美佐絵 氏（JICA 中国 市民参加協力課）

「世界がもし100人の村だったら」「バーンガ」等、『出前講座』として学校で行っている「世界の問題を考えるワークショップ」が少人数で体験できます。

- 定員：50名（オンライン参加は含まない）
- 参加費：570円（レストラン昼食代） *オンラインの場合は無料
- 持参物：マスク着用でご参加ください。
- 申込み方法：次のことを明記し、国立江田島青少年交流の家 Web サイトからお申込みください。



- ①名前（ふりがな） ②性別 ③年齢（令和2年11月28日現在） ④住所 ⑤電話番号（緊急連絡先電話番号）
- ⑥交通手段（「交流の家へ直接行く」、「（大学生の方で）無料送迎バスを利用する」、「リモート参加」のいずれかを記入してください。） ⑦参加分科会（オンラインは①、②、③から選択）

【締切】令和2年11月13日（金）12:00

交通案内

（自家用車）・・・当施設の無料駐車場に駐車してください。（小中学校教員等指導者を含む一般の方）

（公共交通機関）・・・次の時間のフェリーでお越しの学生の方については、バスでの無料送迎を行います。

研修会の会場および形態について

- ① 分科会やワークショップ等は、参加型の研修会となります。研修室での講義や演習では、暖房を入れておりますが換気のため窓を開けた状態で行いますので、各自で防寒対策をお願いします。
- ② 広島県の感染状況により、インターネット利用による Web 会議システム（「Zoom」を利用予定）のオンライン傍聴での参加をご希望される方は、Zoom がインストールされた Web カメラ・マイク付きのパソコン等の機器を各自でご準備ください。

〈問合せ先〉 国立江田島青少年交流の家 〒737-2126 広島県江田島市江田島町津久茂1-1-1

電話：(0823)-42-0661 ファクシミリ：(0823)-42-0664 Web サイト：<https://etajima.niye.go.jp/> 担当：武原・栗原